

<b>電話のかけかた</b> .....	<b>P.3-2</b>	<b>通話履歴</b> .....	<b>P.3-12</b>
電話番号を入力して電話をかける.....	P.3-2	履歴一覧画面の見かた.....	P.3-12
通話履歴から選択して電話をかける (リダイヤル).....	P.3-4	履歴一覧を表示する.....	P.3-12
ダイヤルキーに登録して電話をかける (短縮ダイヤル).....	P.3-5	通話履歴の詳細を確認する.....	P.3-13
国際電話をかける.....	P.3-6	履歴表示中のメニューを利用する.....	P.3-13
<b>電話の受けかた</b> .....	<b>P.3-6</b>	<b>プロフィール</b> .....	<b>P.3-14</b>
着信時に利用できる機能について.....	P.3-7	プロフィールを確認する.....	P.3-14
<b>VoLTE</b> .....	<b>P.3-7</b>	プロフィールを登録する.....	P.3-15
モバイルネットワークを設定する.....	P.3-7	プロフィール画面のメニューを利用する.....	P.3-16
<b>電話にでられないときの操作</b> .....	<b>P.3-8</b>	<b>迷惑電話ブロックの利用</b> .....	<b>P.3-16</b>
着信を保留にする.....	P.3-8	<b>緊急通報</b> .....	<b>P.3-17</b>
簡易留守録を録音する.....	P.3-8	<b>通話サービスの利用</b> .....	<b>P.3-17</b>
着信を拒否する.....	P.3-9	通話サービスについて.....	P.3-17
<b>迷惑電話の防止</b> .....	<b>P.3-9</b>	留守番電話・着信転送サービスを 設定する.....	P.3-17
電話番号を指定して着信を拒否する.....	P.3-9	発信規制サービスを設定する.....	P.3-19
非通知／公衆電話／通知不可の電話からの 着信を拒否する.....	P.3-11	着信お知らせ機能を設定する.....	P.3-20
電話帳に未登録の電話番号からの着信を 拒否する.....	P.3-11	発信者番号通知を設定する.....	P.3-20

## 電話のかけかた

本機では、4つの方法で音声電話をかけられます。

- 電話番号を入力する (P.3-2)
- 通話履歴から選択する (P.3-4)
- 短縮ダイヤルを利用する (P.3-5)
- 電話帳から選択する (P.2-15)

3

電話

### お知らせ

#### HD Voice について

- HD Voice は、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。ソフトバンク/ワイモバイルの HD Voice 対応機との間で利用できます。
- HD Voice は、VoLTE および 3G 回線に対応しています。VoLTE と組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

### ご注意

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。

## 電話番号を入力して電話をかける

### 1 待受画面で市外局番から電話番号を入力



ダイヤル画面

ダイヤル画面が表示されます。

- 同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
- 番号を間違ったときは、修正したい数字の右にカーソルを移動し **CLEAR** を押すと、番号を削除できます。

### 2 / (発信)

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話できます。

- 呼び出し中に発信を終了するには：
- 呼び出し中にスピーカーの ON / OFF を切り替えるには： (スピーカー) /  (OFF)
- 通話中にできる機能を利用するには：(P.3-3)

### 3 通話が終了→

電話が切れます。

## ■ 発信者番号通知を使う

お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。

- 発信者番号通知を設定する (P.3-20)
- 発信ごとに通知／非通知を設定する  
通知：186 + 電話番号 →  /  (発信)  
非通知：184 + 電話番号 →  /  (発信)

## ■ 通話中の操作について

通話中は次の操作ができます。

項目	説明
受話音量を調節する	 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 6段階で調節できます。</li> </ul>
通話を終了する	
電話帳を表示する	 (メニュー) → 「電話帳」 → 連絡先を選択 →  <ul style="list-style-type: none"> <li>• 発信はできません。</li> </ul>
通話履歴を表示する	 (メニュー) → 「履歴」 → 「発信履歴」 / 「着信履歴」 → 履歴を選択 →  <ul style="list-style-type: none"> <li>• 発信はできません。</li> </ul>
自分の電話番号を表示する	 (メニュー) → 「プロフィール」

項目	説明
保留	 <ul style="list-style-type: none"> <li>•  (メニュー) → 「保留」と操作しても保留にできます。</li> <li>• 保留を解除するには  /  (再開) を押します。</li> </ul>
スピーカー ON / スピーカー OFF	 <ul style="list-style-type: none"> <li>• スピーカーから相手の声が聞こえるように設定／解除できます。</li> <li>• スピーカーを OFF するには  (OFF) を押します。</li> <li>•  (メニュー) → 「スピーカー ON」 / 「スピーカー OFF」と操作してもスピーカーを ON / OFF にできます。</li> </ul>
マイク OFF / マイク ON	 (メニュー) → 「マイク OFF」 / 「マイク ON」 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「マイク OFF」にすると、こちらの声が相手に聞こえなくなります。</li> </ul>
ポーズ	 (メニュー) → 「ポーズ」 → 「自動 (.)」 / 「手動 (:)」
音質調整	 (音質調整) → 「はっきり」 / 「まるやか」 / 「ノーマル」

## ■ 通話履歴から選択して電話をかける (リダイヤル)

### 1 待受画面で

 : 着信履歴を表示

 : 発信履歴を表示

・通話履歴について：(P.3-12)

### 2 相手の電話番号または名前を選択

・電話帳に名前と電話番号が登録されている場合は、名前が表示されます。

・ を押すと、発信履歴と着信履歴を切り替えられます。

### 3

電話がかかります。

・呼び出し中に発信を終了するには：

・通話中にできる機能を利用するには：(P.3-3)

### 4 通話が終了→

電話が切れます。

## ■ 電話番号を確認してから電話をかける

通話履歴で名前を選択し、電話番号を確認してから電話をかけられます。

### 1 待受画面で → 名前を選択 →

履歴の詳細画面が表示され、電話番号を確認できます。

### 2

電話がかかります。

・ (メニュー) → 「発信」と操作しても電話をかけられます。

・呼び出し中に発信を終了するには：

・通話中にできる機能を利用するには：(P.3-3)

### 3 通話が終了→

電話が切れます。

## ■ ダイヤルキーに登録して電話をかける（短縮ダイヤル）

ダイヤルキーに電話番号を登録すると、待受画面でダイヤルキーを長押しすることで、少ない操作で電話番号を入力できます。

### ■ 短縮ダイヤルに登録する

電話帳に登録されている電話番号を10件まで登録できません。

- 1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「短縮ダイヤル」  
短縮ダイヤル画面が表示されます。
- 2 番号を選択 → （編集）  
電話帳が表示されます。  
・先頭の番号はダイヤルキーの番号に対応しています。
- 3 登録する電話番号または名前を選択 →   
選択した番号に登録されます。  
・電話番号を複数登録している相手の場合は、登録する電話番号を選択 →  と操作してください。

## ■ 短縮ダイヤルで電話をかける

- 1 待受画面で  ~  を長押し  
番号に対応した電話番号が入力されたダイヤル画面が表示されます。
- 2  / （発信）  
電話がかかります。  
・呼び出し中に発信を終了するには：  
・通話中にできる機能を利用するには：（P.3-3）
- 3 通話が終了 →   
電話が切れます。

## ■ 短縮ダイヤルの登録を解除する

- 1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「短縮ダイヤル」  
短縮ダイヤル画面が表示されます。
- 2 解除する電話番号または名前を選択 → （メニュー）
- 3 「1件解除」 / 「全件解除」 → 「はい」  
短縮ダイヤルの登録が解除されます。



## ■ 着信時に利用できる機能について

着信時に以下の機能が利用できます。

項目	説明
着信音やバイブレーション（振動）の鳴動を止める	
着信音量を調節する	
着信を転送する	 （転送） <ul style="list-style-type: none"> <li>・（メニュー）→「転送」と操作しても転送できません。</li> <li>・転送先を設定するには：(P.3-18)</li> </ul>
SMS で応答する	 （メニュー）→「SMS 応答」→メッセージを選択→  →  （送信）
簡易留守録で応答する	簡易留守録について：(P.3-8)
着信を保留する	保留について：(P.3-8)
着信を拒否する	着信拒否について：(P.3-9)

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTE を利用した音声通話システムです。従来の 3G 回線での音声通話に比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります（ご利用いただく際には、別途 VoLTE オプションのお申し込みが必要です）。

- ・ワイモバイルの VoLTE 対応機との間で利用できます。  
また、本機／相手機共に、FDD-LTE サービスエリア内にいること、「4G / 3G 自動」設定が有効であることの両方を満たすことが必要です。

## ■ モバイルネットワークを設定する

モバイルネットワークを「4G / 3G 自動」に設定して、VoLTE を利用できるように設定します。

- 待受画面で  → 「設定」 → 「ネットワーク」  
→ 「モバイルネットワーク」 → 「4G / 3G 選択」  
→ 「4G / 3G 自動」

モバイルネットワークが「4G / 3G 自動」に設定されます。

## 電話にでられないときの操作

### ■ 着信を保留にする

着信した電話を保留にできます。

- ・保留中は通話中の状態になります。

#### 1 着信中に

着信が保留になります。

- ・相手には保留メッセージが流れます。
- ・保留中の電話に出るには： /  (応答)
- ・保留中の電話を切るには：

### ■ 簡易留守録を録音する

相手の伝言メッセージ（簡易留守録）を録音できます。1件につき約30秒、5件まで保存できます。

#### 1 着信中に

相手に応答メッセージが流れます。その後、録音状態になります。

- ・着信中に  (メニュー) → 「簡易留守録応答」と操作しても簡易留守録を起動できます。
- ・自動的に簡易留守録を起動するように設定できます。(P.3-8)
- ・録音件数がいっぱいの場合は、簡易留守録は起動できません
- ・簡易留守録応答中の電話に出るには： /  (応答)

### ■ 簡易留守録を再生する

#### 1 待受画面で

#### 2 再生する電話番号または名前を選択 → (再生)

簡易留守録が再生されます。

### ■ 簡易留守録を自動的に起動する

着信したときに、設定した時間で自動的に応答メッセージを流し、簡易留守録を録音するように設定します。

- ・電源が切れているときや機内モード設定中など、電波が届かない状態のときは簡易留守録を使用できません。

### ● 簡易留守録を設定／解除する

#### 1 待受画面で を長押し → 「OK」

簡易留守録が設定されます。

- ・解除するには、再度  を長押し → 「OK」と操作します。
- ・待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「簡易留守録」 → 「簡易留守録」にチェック () / チェックを外す () と操作しても簡易留守録の設定／解除ができます。

### ● 応答メッセージが流れるまでの時間を変更する

応答メッセージが流れるまでの時間を0～30秒の間で設定します。

お買い上げ時は、10秒に設定されています。

1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「簡易留守録」 → 「応答時間」

2 時間を設定 →  (確定)  
応答時間が設定されます。

### ■ 着信を拒否する

1 着信中に  (メニュー) → 「拒否」  
着信が拒否され通話が終了します。

あらかじめ指定した電話番号や電話帳に登録されていない相手などからの着信を拒否できます。

本機では、以下の電話番号に対して着信を制限できます。

- ・指定した電話番号 (P.3-9)
  - ・通知不可の電話番号 (P.3-11)
  - ・公衆電話 (P.3-11)
  - ・非通知設定の電話番号 (P.3-11)
  - ・電話帳に未登録の電話番号 (P.3-11)
- また、指定した電話番号からのみ着信するように設定できます。(P.3-11)

### ■ 電話番号を指定して着信を拒否する

着信を制限したい電話番号を拒否リストに登録します。  
拒否リストには、20件まで電話番号を登録できます。

### ■ 拒否リストに登録する

電話番号を入力したり、電話帳や通話履歴を選択して、拒否リストに電話番号を登録できます。

1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「着信拒否」

2 「電話番号指定」 → 「拒否リスト編集」

3 <新規登録> を選択 →  (編集)

- ・電話番号が登録済みの項目を選択した場合は、内容を編集できません。

#### 4 電話番号を入力→ (確定)

着信拒否リストに登録されます。

- ・「電話帳」／「履歴」を選択すると、電話帳や通話履歴から電話番号を入力できます。
- ・複数の電話番号を指定するときは、手順3と4を繰り返します。

#### ● 通話履歴から着信拒否リストに登録する

1 待受画面で  →拒否したい電話番号または名前を選択

2  (メニュー) →「着信拒否登録」→登録先を選択→

着信拒否リストに登録されます。

- ・登録済みの登録先を選択した場合は、「はい」を選択します。

#### ■ 拒否リストから電話番号を削除する

1 待受画面で  →「設定」→「通話設定」→「着信拒否」

2 「電話番号指定」→「拒否リスト編集」

3 削除する電話番号を選択→ (メニュー)

4 「1件削除」→「はい」

電話番号が削除されます。

#### ■ 複数削除する場合

「選択削除」→削除する電話番号にチェック()→ (削除)→「はい」

- ・削除する電話番号を選択中に  (メニュー) →「全選択」／「全解除」と操作すると、すべての電話番号を選択／解除できます。

## ■ 着信拒否を有効／無効にする

拒否リストに登録している電話番号からの着信を、拒否するかどうかを設定します。

- 1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「着信拒否」
- 2 「電話番号指定」 → 「拒否設定」
- 3 「拒否メッセージ」 / 「即拒否」 / 「許可」  
着信拒否が有効／無効になります。  
・「拒否メッセージ」を選択しているときは、 (確認) を押すとメッセージを再生します。

## ■ 非通知／公衆電話／通知不可の電話からの着信を拒否する

- 1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「着信拒否」
- 2 「非通知」 / 「公衆電話」 / 「通知不可」
- 3 「拒否メッセージ」 / 「即拒否」 / 「許可」  
着信拒否が有効／無効になります。  
・「拒否メッセージ」を選択しているときは、 (確認) を押すとメッセージを再生します。

## ■ 電話帳に未登録の電話番号からの着信を拒否する

- 1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「着信拒否」
- 2 「電話帳以外」
- 3 「拒否メッセージ」 / 「即拒否」 / 「許可」  
着信拒否が有効／無効になります。  
・「拒否メッセージ」を選択しているときは、 (確認) を押すとメッセージを再生します。

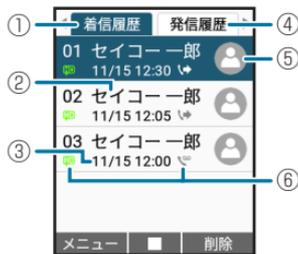
## 通話履歴

発信／着信の履歴を確認できます。また、履歴から発信したり電話帳に登録したりできます。

### 履歴一覧画面の見かた

## 3 電話

待受画面で  /  を押すと履歴一覧画面が表示されます。



履歴一覧画面  
(着信履歴)

- ① 着信履歴タブ
- ② 発信元／発信先  
電話帳に登録されている場合は名前が表示されます。
- ③ 発着信日時
- ④ 発信履歴タブ
- ⑤ 画像  
電話帳に画像が登録されている場合は画像が表示されます。

- ⑥ アイコン
  -  : 発信
  -  : 着信
  -  : 不在着信
  -  : ワン切り
  -  : 拒否
  -  : 簡易留守録
  -  : HD Voice で通話

### 履歴一覧を表示する

通話履歴は、「着信履歴」、「発信履歴」の2つで表示されます。

#### 1 待受画面で /

-  : 着信履歴を表示
-  : 発信履歴を表示

履歴一覧画面が表示されます。

- 履歴の種類は、 で切り替えられます。
- 新しい履歴から順に一覧表示されます。電話帳に名前が登録されているときは、相手の名前が表示されます。
- 最大件数を超えたときは、古い履歴から削除されます。
- 履歴一覧画面は、待受画面で  → 「電話機能」 → 「通話履歴」と操作しても表示できます。

## ■ 通話履歴の詳細を確認する

通話履歴は、画像、名前、電話番号、発着信日時、通話種別のアイコン、通話時間、呼び出し時間が表示されます。

- 電話番号が電話帳に登録されていない場合は、名前は表示されません。

### 1 履歴一覧画面で電話番号または名前を選択



通話履歴詳細画面

通話履歴詳細画面が表示されます。

- 通話種別のアイコンについて：(P.3-12)

## ■ 履歴表示中のメニューを利用する

電話の発信やメール送信、電話帳に登録などの操作ができます。

### 1 履歴一覧画面／通話履歴詳細画面で (メニュー) → 各項目を選択

項目	説明
発信	音声電話を発信します。 「発信」
	「SMS 作成」→SMS を作成→  (送信) • SMS 作成について：(P.4-9)
	「メール作成」→メールを作成→  (送信) • メール作成について：(P.4-6)
特番 (184、186) を電話番号の先頭に付加して、音声電話を発信します。 「特番付加」→「184」／「186」→  ／  (発信)	
電話帳へ登録	「新規登録」→必要な情報を入力→  (保存) • 電話帳登録について：(P.2-14)
	「追加登録」→電話番号を追加する連絡先を選択→  →必要な情報を入力→  (保存) →「上書き登録」／「新規登録」 • 電話帳登録について：(P.2-14)

項目	説明
削除	履歴一覧画面の場合： 「1 件削除」 → 「はい」
	履歴一覧画面の場合： 「選択削除」 → 削除する履歴にチェック (☑) →  (削除) → 「はい」 ・削除する履歴を選択中に  (メニュー) → 「全選択」 / 「全解除」と操作すると、 すべての履歴を選択 / 解除できます。
	通話履歴詳細画面の場合： 「はい」
着信拒否登録	拒否リストに電話番号を追加します。 (P.3-10)

## プロフィール

自局番号を確認できます。また、メールアドレス、住所などの情報を登録できます。

### ■ プロフィールを確認する

#### 1 待受画面で →

プロフィール画面が表示されます。

- ・お買い上げ時は、私の電話番号（自局番号）のみ登録されています。
- ・待受画面で  → 「電話機能」 → 「プロフィール」と操作しても、プロフィール画面を表示できます。

## ■ プロフィールを登録する

名前やメールアドレスなどの情報を登録できます。

### 1 待受画面で →

プロフィール画面が表示されます。

### 2 (メニュー) → 「編集」 → 各項目を入力

項目	説明
画像	プロフィールに表示する画像を登録します。 <ul style="list-style-type: none"><li>画像を選択して登録する 「データフォルダ」 → フォルダを選択 →  → 画像を選択 →  (再生) →  (確定) → トリミングを調整* → </li><li>フォトを撮影して登録する 「写真を撮る」 → フォトを撮影 →  (確定) → トリミングを調整* → </li></ul> * トリミング中に  (サイズ) を押すと、サイズを変更できます。
姓	姓を入力します。
名	名を入力します。
姓のよみがな	姓を入力すると自動的によみがなが登録されます。 手動で変更できます。
名のよみがな	名を入力すると自動的によみがなが登録されます。 手動で変更できます。

項目	説明
私の電話番号	自局番号を表示します。 <ul style="list-style-type: none"><li>私の電話番号 (自局番号) は編集/削除できません。</li></ul>
電話	電話番号を入力します。 <ul style="list-style-type: none"><li>4件まで登録できます。</li></ul> 「携帯」、「携帯 (仕事)」などの「電話番号種別」を選択できます。
私のメールアドレス	自分のメールアドレスを入力します。 <ul style="list-style-type: none"><li>自動的に自分のメールアドレスを登録することもできます。(P.4-5)</li></ul>
メールアドレス	メールアドレスを入力します。 <ul style="list-style-type: none"><li>4件まで登録できます。</li></ul> 「携帯」、「自宅」などの「メール種別」を選択できます。
住所	郵便番号、国、都道府県、市町村、番地の情報を入力します。 「自宅」、「勤務先」の「住所種別」を選択できます。
会社	会社名を入力します。
部署	部署名を入力します。
役職	役職名を入力します。
ウェブサイト	ウェブサイトのURLを入力します。
誕生日	誕生日を入力します。
星座	星座を選択します。
メモ	メモを入力します。

## 迷惑電話ブロックの利用

### 3 (登録)

プロフィールが登録されます。

3

電話

### ■ プロフィール画面のメニューを利用する

プロフィールの編集やリセット、メール送信、赤外線送信ができます。

#### 1 (メニュー) → 各項目を選択

項目	説明
編集	名前やメールアドレスなどの情報を登録できます。(P.3-15)
リセット	私の電話番号(自局番号)以外のすべてのプロフィールをリセットします。
メール送信	メールでプロフィールを送信します。(P.4-6)
赤外線送信	赤外線でプロフィールを送信します。(P.7-5)

迷惑電話ブロックサービスを利用すると、振り込め詐欺や悪質な勧誘などの迷惑電話の着信に対して、自動で警告を表示させたり、着信を拒否することができます。また、迷惑電話への発信に対しても警告を表示したり、発信の中断ができます。公共施設や企業からの着信のときは、ホームページの情報をもとに名称を表示するので、安心して電話に出られます。ご利用には「迷惑電話ブロック」へのお申し込みが必要です。

- 着信転送サービス、留守番電話サービスのそれぞれと、迷惑電話ブロックサービスを同時に開始すると、迷惑電話ブロックサービスが優先されます。

#### 1 待受画面で → 「電話機能」 → 「迷惑電話ブロック」

#### 2 (同意する) → 画面に従って操作

迷惑電話ブロックサービスの設定が完了します。



### お知らせ

- 迷惑電話から着信があると、画面に通知が表示されます。

発信を制限する機能を使用している場合でも、110番（警察）、119番（消防・救急）、および118番（海上保安庁）に発信できます。

### ● 緊急通報できる場合

- ・ 機内モード設定中  
※ 発信すると機内モードが解除されます。
- ・ 画面ロック設定中
- ・ 全発信規制設定中
- ・ PINコードの入力画面
- ・ PUKコードの入力画面

### ● 緊急通報位置通知について

- 緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。
- ・ お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
  - ・ お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
  - ・ 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。

### ■ 通話サービスについて

本機では、次の通話サービスが利用できます。

- ・ お申し込み、一般電話からの操作、サービスの詳細についてはワイモバイルホームページ（<http://ymobile.jp/>）でご案内しています。

サービス名	説明
留守番電話サービス (P.3-17)	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
着信転送サービス (P.3-17)	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
発着信規制サービス (P.3-19)	電話の発着信やSMSの送受信を規制します。
発信者番号通知 (P.3-20)	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりします。

### ■ 留守番電話・着信転送サービスを設定する

留守番電話・着信転送サービスなどの音声電話用オプションサービスが利用できます。

## 留守番電話サービスを利用する

- 1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「留守番・転送電話」
- 2 「留守番 ON」 → 「呼出し設定」 → 「呼出しあり」
  - ・呼び出しをせずにすぐに留守番電話サービスを起動する場合は「呼出しなし」 →  (確定) → 「OK」と操作します。
- 3 「呼出し時間」 → 呼び出し時間を選択 →  →  (確定) → 「OK」  
留守番電話サービスが設定されます。

## 着信転送サービスを利用する

- 1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「留守番・転送電話」
- 2 「転送 ON」 → 「呼出し設定」 → 「呼出しあり」
  - ・呼び出しをせずにすぐに着信転送サービスを起動する場合は「呼出しなし」を選択します。
- 3 「転送先番号」 → 転送先番号を登録 →  (確定)
  - ・「電話帳」を選択すると、電話帳から電話番号を登録できます。

- 4 「呼出し時間」 → 呼び出し時間を選択 →  →  (確定) → 「OK」  
着信転送サービスが設定されます。

## 留守番電話・着信転送サービスを一括解除する

- 1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「留守番・転送電話」
- 2 「留守番・転送全て OFF」 → 「OK」  
留守番電話サービスと着信転送サービスが解除されます。

## 留守番電話センターの伝言を確認する

- 1 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「留守番・転送電話」
- 2 「留守番再生」 → 「はい」  
留守番電話サービスに接続します。以降はガイダンスに従って操作してください。

## ■ 発着信規制サービスを設定する

発着信の制限を設定します。

### ● 発信規制について

項目	説明
全発信規制	すべての電話がかかけられません。
国際発信全規制	滞在国外への国際電話がかかけられません。
国際発信規制（日本以外）	滞在国外と日本以外への国際電話がかかけられません。
発信規制停止	すべての発信規制を解除します。

### ● 着信規制について

項目	説明
全着信規制	すべての電話が受けられません。
国際着信全規制	日本以外では電話が受けられません。
着信規制停止	すべての着信規制を解除します。

- 待受画面で  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「発着信規制」  
発着信規制画面が表示されます。

## ■ 発着信規制サービスを開始する

### ● 発信規制を設定する

- 発着信規制画面で「発信規制」 → 「全発信規制」  
／ 「国際発信全規制」 ／ 「国際発信規制（日本以外）」 → 「OK」  
発信規制が開始されます。

### ● 着信規制を設定する

- 発着信規制画面で「着信規制」 → 「全着信規制」  
／ 「国際着信全規制」 → 「OK」  
着信規制が開始されます。

## ■ 発信規制を解除する

### ● 発信規制を解除する

- 1 発信規制画面で「発信規制」→「発信規制停止」  
→「OK」

発信規制が解除されます。

### ● 着信規制を解除する

- 1 着信規制画面で「着信規制」→「着信規制停止」  
→「OK」

着信規制が解除されます。

## ■ 着信お知らせ機能を設定する

電源を切っているときや圏外にいるときの着信を留守番電話センターで記憶し、電波の届く状態になったときにインフォメーションでお知らせします。

お知らせ内容の言語は日本語と英語を選択できます。設定するには、留守番電話サービスを開始したあと、次の操作を行います。

- 1 待受画面で  →「設定」→「通話設定」→「通話サービス」→「着信お知らせ機能」→「はい」  
→ ガイダンスに従って操作

お知らせ内容の言語が切り替わります。

## ■ 発信者番号通知を設定する

電話の発信時に自分の電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。

- 1 待受画面で  →「設定」→「通話設定」→「発信者番号通知」

- 2 「通知する」／「通知しない」

発信者番号通知が設定されます。